

第53回 福島県中学校長会 研究協議会 相双大会

第2小主題 「主体的・対話的で深い学び」の実現
(学習指導)

石川支会テーマ

教科等の特質に応じた「見方・考え方」
を働きかけた授業改善への校長の関わり

令和7年10月10日(金)ゆめはっと 多目的ホール

石川支会について



第2小主題 「主体的・対話的で深い学び」の実現

(学習指導)

石川支会テーマ

教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせた授業改善への校長の関わり

研究の方向と視点

- 同一テーマ、各学校の実態や特色を生かした取組
- 個々の指導力向上への校長の関わり

第2小主題 「主体的・対話的で深い学び」の実現

(学習指導)

石川支会テーマ

教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせた授業改善への校長の関わり

研究の計画と方法

- 計画
方向性の確認、研究実践、共有・情報交換、考察、まとめ
- 方法
実態把握、授業像、授業改善、校内研修充実

A校の実践：教科書の読み方に視点を当てた現職教育の取組 ませ方

1 リーディングスキルテストによる実態把握と校長の関わり

A校の実践：教科書の読み方に視点を当てた現職教育の取組 ませ方

2 目指す授業像の共有と校長の関わり

広告、商品などの説明資料、取扱説明書、パンフレット、行政機関からのお知らせなど、さまざまな種類の実用的な文章がある。



A校の実践：教科書の読み方に視点を当てた現職教育の取組 ませ方

3 授業改善と校長の関わり



A校の実践：教科書の読み方に視点を当てた現職教育の取組 ませ方

4 校内研修の充実と校長の関わり

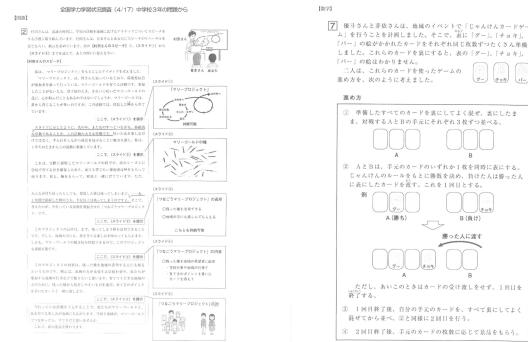
校内研修

①	授業の充実	②	現職教育計画
③	研究テーマの設定と研究方法	④	校内研修会
⑤	研究物のまとめ	⑥	中教研との連携

B校の実践：全国学力学習状況調査を活用した授業改善の実践

1 全国学力学習状況調査から見る伸ばしたい学力の視点と校長の関わり

全国学調の中から特徴的な問題を抜粋した資料を、全職員に提示



B校の実践：全国学力学習状況調査を活用した授業改善の実践

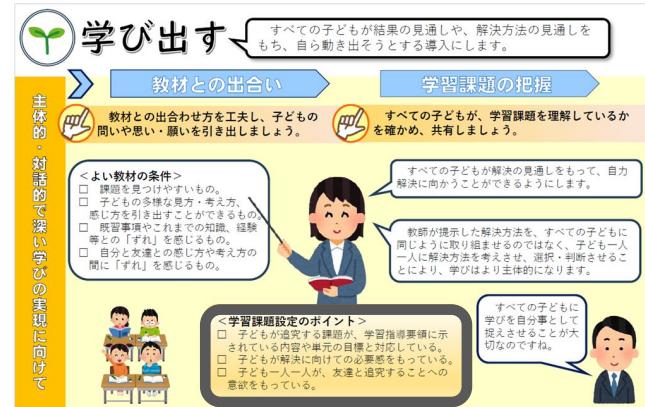
1 全国学力学習状況調査から見る伸ばしたい学力の視点と校長の関わり

This collage illustrates the practical application of the survey. It includes:

- A 'じゃんけんカードゲーム' (Rock-Paper-Scissors Card Game) with characters Hiroshi and Ichirou, showing hand icons for 'グー' (Goo), 'チョキ' (Choki), and 'パー' (Paa).
- A yellow box asking 'なぜカードゲーム?' (Why card game?).
- A white document titled '4月17日(木) 全国学力学習状況調査 (3年生)' (National Achievement Test Status Survey (3rd Grade)).
- A pink box summarizing findings: '・ 身近な生活の中で考えることができる問題' (Problems that can be considered in everyday life) and '・ 言葉や簡単な図から、問題の場面を思い描くこと' (Imagining the scene of the problem from words and simple diagrams).

B校の実践：全国学力学習状況調査を活用した授業改善の実践

2 目指す授業像の共有と校長の関わり



B校の実践：全国学力学習状況調査を活用した授業改善の実践

3 授業改善と校長の関わり

「学びの変革」授業デザイン チェックシート

(留意のため)		項目	評定	備考
1	子ども一人一人の意見を尊重して、何を優先的に取り扱うか、差別化してやっている。	A	○ 2 1 2 3	
2	教科(国語)をもとに算数や英語等の他の学習科目と連携してやっている。	A	○ 2 1 2	
3	教科(国語)の教科としての位置づけを弱めている。	A	○ 2 1 2	
4	教科(国語)をもとに数学の知識・技能を強調している。	A	○ 2 1 2	
5	かかわるいきものやいらないことを含む、他の教科との連携を意識している。	A	○ 2 1 3	
6	（人）教科の範囲について、その他の教科の範囲と連携している。	A	○ 2 1 4	
7	教科のユニークな特徴を活用して工夫している。	A	○ 2 1 5	
8		A	○ 2 1 6	
9		A	○ 2 1 7	
10		A	○ 2 1 8	
11		A	○ 2 1 9	
12		A	○ 2 1 10	
13		A	○ 2 1 11	

※項目が複数のチェックシートは、義務教育課程Hより複数枚あります。

「学びの変革」授業デザイン チェックシート

(留意のため)		項目	評定	備考
1	子ども一人一人の意見を尊重して、何を優先的に取り扱うか、差別化してやっている。	A	○ 2 1 2 3	
2	教科(国語)をもとに算数や英語等の他の学習科目と連携してやっている。	A	○ 2 1 2	
3	教科(国語)の教科としての位置づけを弱めている。	A	○ 2 1 3	
4	教科(国語)をもとに数学の知識・技能を強調している。	A	○ 2 1 2	
5	かかわるいきものやいらないことを含む、他の教科との連携を意識している。	A	○ 2 1 3	
6	（人）教科の範囲について、その他の教科の範囲と連携している。	A	○ 2 1 4	
7	教科のユニークな特徴を活用して工夫している。	A	○ 2 1 5	
8		A	○ 2 1 6	
9		A	○ 2 1 7	
10		A	○ 2 1 8	
11		A	○ 2 1 9	
12		A	○ 2 1 10	
13		A	○ 2 1 11	

※項目が複数のチェックシートは、義務教育課程Hより複数枚あります。

※項目が複数のチェックシートは、義務教育課程Hより複数枚あります。

C校の実践：授業状況を把握するためのアンケートの実施による実践

1 アンケート調査による実態把握と校長の関わり

課題の解決方法を自分で考える	88%
協力しながら解決し、考えを深める	97%
生徒から問い合わせを引き出す	57%
振り返る時間の設定	65%

C校の実践：授業状況を把握するためのアンケートの実施による実践

2 目指す授業像の共有と校長の関わり

- ・ 課題の設定と予想・見通しの時間
- ・ 場面の設定
- ・ 主体的な学びにするための工夫
- ・ 対話的な学びにするための工夫
- ・ ふり返りシートの見直し、改善

C校の実践：授業状況を把握するためのアンケートの実施による実践

3 授業改善と校長の関わり



C校の実践：授業状況を把握するためのアンケートの実施による実践

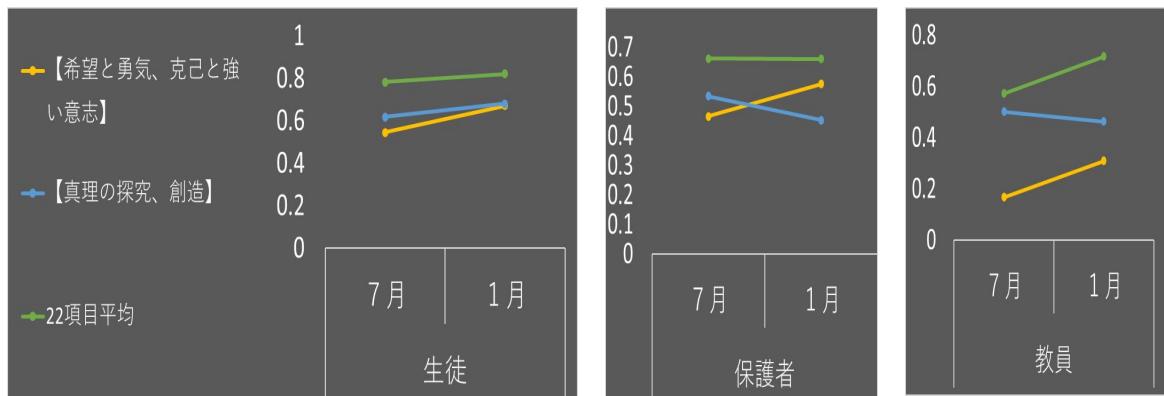
4 校内研修の充実と校長の関わり

- ・ 現職全体会や職員打ち合わせで共通理解



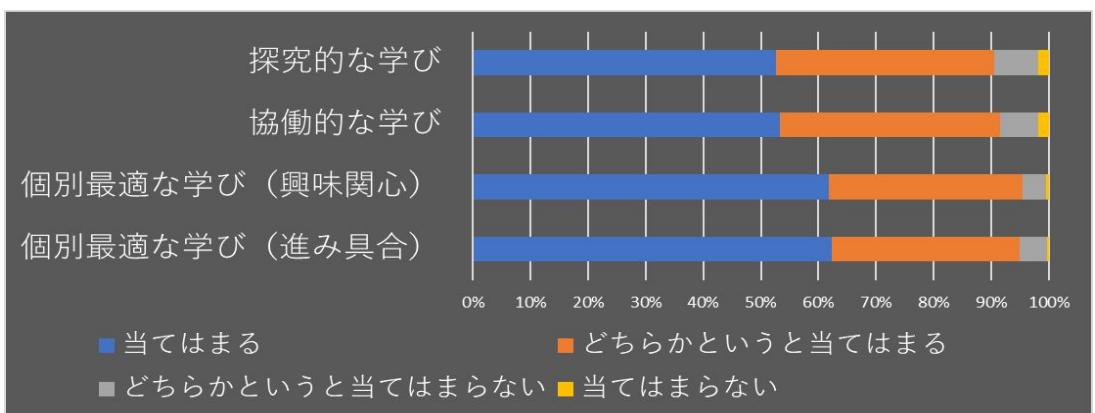
D校の実践:学習・道徳アンケートからの実態把握及び分析における校長の関わり

1 アンケート調査による実態把握と校長の関わり



D校の実践:学習・道徳アンケートからの実態把握及び分析における校長の関わり

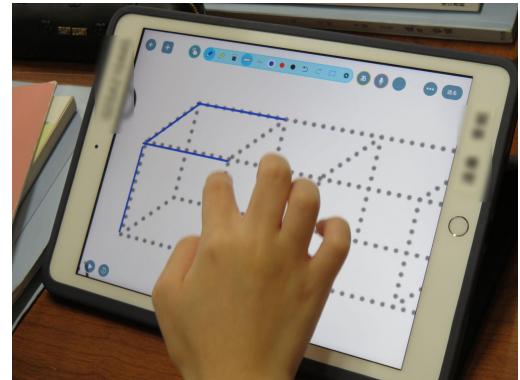
1 アンケート調査による実態把握と校長の関わり



D校の実践：学習・道徳アンケートからの実態把握及び分析における校長の関わり

2 目指す授業像の共有と校長の関わり

- I 主体的な学習態度の育成(学びに向かう力・人間性等の涵養)
- II 基礎・基本の徹底習得(生きた知識及び技能の習得)
- III 「学び合い」による思考力・判断力・表現力等の育成
- IV 個別指導の充実
- V 現職教育の推進と充実
- VI ICTの活用



D校の実践：学習・道徳アンケートからの実態把握及び分析における校長の関わり

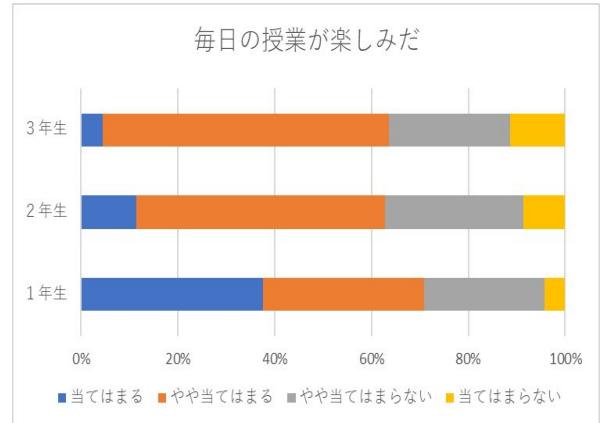
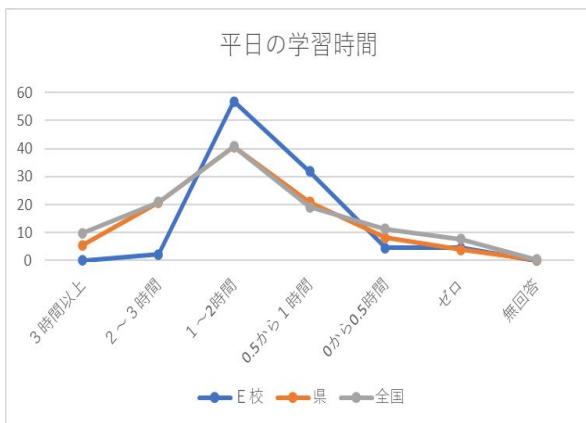
3 校内研修の充実と校長の関わり

- ・ 現職教育のテーマのもと、各教科で実践
- ・ 経験者研修(初任研・5年研・中堅研)や県や事務所主催による研修への参加



E校の実践：校内研修の充実と授業改善に向けた意識改革

1 アンケート調査による実態把握と校長の関わり



E校の実践：校内研修の充実と授業改善に向けた意識改革

2 授業改善と指導力の向上への校長の関わり

- 日々の授業参観と指導・助言
- 現職委員会(週1回)、全体会(月1回)における指導・助言
- 一人一授業や研究授業後の指導助言(「学びの変革」授業デザインの活用)
- 各種調査の分析、考察と具体的な手立ての提言

R7.9.1
11
2025/09/11

2次方程式の応用(トピラ)事後指導

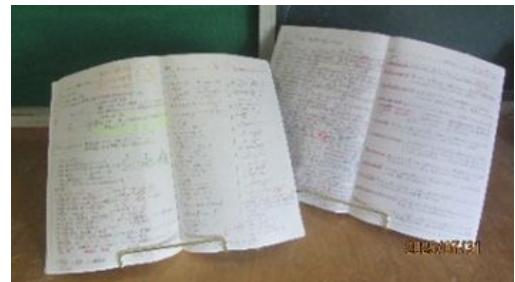
「学びの変革」授業デザインに沿って

1 学び出す
(1) 教材との出会い
① 「あて」と「課題」
めあて=目標(ターゲット) 本時の学習活動や内容 ~できるようにしよう。
課題=学習活動の中で、生徒がぶつかる新たな課題(問題) ~どうしたらよいか。
☆ 「2次方程式を用いて解くことの良さを実感・体感させたい」
→ そのためのトピラ(導入問題)だったのではないか?
→ 「はじめから方程式を立てて解く」ことに視点を当てると、テクニック・機械的な操作になってしまわないか?
(2) 学習課題の把握
① イメージ

E校の実践：校内研修の充実と授業改善に向けた意識改革

3 家庭学習の充実と校長の関わり

- ・自己マネジメント力の育成【学校経営・運営ビジョンに明記】
(生活ノートの変更と活用の見直し)
- ・保護者の意識改革や啓蒙
(学校HPや学校通信で情報発信)
- ・週末課題の工夫(学年で計画)
- ・自主学習ノートの質の向上
(できない生徒には個別の課題
提示や町雇用の学習支援員の活用)



E校の実践：校内研修の充実と授業改善に向けた意識改革

4 校内研修の充実と校長の関わり

- ・現職教育全体計画や運営に関するアドバイス
- ・授業改善と指導力向上に向けた指導や助言
- ・研究成果の検証

【研究物(地区中教研)の作成】



研究の成果と課題

成果として

- 1 教科特有の教科書の読み方を共通理解
- 2 実生活と結びついた教科指導の在り方
- 3 課題解決の手立てを共通理解
- 4 道徳の価値項目を踏まえた授業改善
- 5 課題意識や情報の共有、実践事項の明確化

研究の成果と課題

課題として

- 1 研究授業から日常の授業への展開
- 2 実技教科の特質に応じた「見方・考え方」
- 3 小規模校のため、教科担任が1名

まとめ

- 1 各種調査やアンケート実施による実態把握
- 2 校内現職教育委員会、現職全体会を通した取組
- 3 教科の違いによる難しさ